

令和5年度学校評価シート（学校関係者評価）

谷塚幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 R6年4月27日（土）

13：30～14：00

出席者 評価委員（保護者） 2名

評価委員（幼稚園関係者） 2名

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・概ね適切であった。
- ・挨拶の習慣や思いやりの心が育っている。今後も情操教育に力を入れて欲しい。

2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切であった。
- ・園生活にメリハリがあり、子ども達が楽しく過ごしている。
- ・子育て相談への対応がしっかりできている。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・概ね適切に設定されている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか。

- ・概ね適切に行われている。

令和5年度学校評価シート（自己評価）

谷塚幼稚園

1. 園の教育目標

- (1) あらゆるものの生命を大切にすることも。
- (2) 報恩感謝を知り、素直な心で合掌のできるこども。
- (3) ほとけさまの教えを聞いて、正しい生活を営めるこども。
- (4) 平和で幸せな社会を創り出すこども。
- (5) 性格や人柄の温かい、調和のとれた情操豊かなこども。

2. 具体的な目標や計画

- 建学の精神・教育目標に基づき仏教的情操教育や知徳体の特色ある教育内容の充実を図る。
- 教職員の意識・技術向上を図る。
- 健康と安全の習慣化、環境整備に努める。

3. 評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果	結果の理由
(1) 建学の精神に基づいた教育方針と 目標の理解・徹底 (教育内容)	A	仏教保育や情操教育への理解を深め 園児が生命尊重と感謝・思いやりの 心を持てるように努めた。
(2) 指導の計画性と子どもへの対応 (教育内容)	B	個々の発達段階に合わせて、子ども が主体的に活動できるよう援助し た。
(3) 地域社会、未就園児、保護者との 関わり (子育て支援)	A	満3歳児保育と全日給食（選択制）、 公開保育を導入し、子育てのサポー トをより充実させた。
(4) 子どもの健康増進 危険回避への取り組み (教育環境整備)	A	巧技台や平均台、自転車等の戸外あ そび、マラソンや体操教室を継続し、 体幹・敏捷性を高めた。
(5) 研修参加と教材研究 (研修)	A	各種研修会に参加し、意欲的に保育 活動の実践に生かすことができた。

4. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	計画的、継続的な教育活動により、個への理解や支援が進み、園児の主体的な活動が促され、保護者と園（教職員）の連携が深まった。

○結果について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
教 育 内 容	伝統と共に社会情勢や環境に合わせた教育活動を協議していく。
地域・小学校との連携	地域の施設や行事への参加、幼保小連携へ活発に取り組む。